

第15回パワーエレクトロニクス・サマースクール開催報告

第15回パワーエレクトロニクス・サマースクールがつくばパワーエレクトロニクスコンステレーション(TPEC)協力のもと、8月24日～26日の日程で行われました。パワーエレクトロニクス・サマースクール スクール長の岩室憲幸教授(筑波大学)にお話を伺いました。

第15回パワーエレクトロニクスサマースクールは、筑波大学主催、TPEC協力のもと、筑波大学春日講堂にて開催した。春日講堂でのカリキュラムは二日間にわたり、10名の講師により各75分の講義(大学、企業講師とも)をいただいた。世界的にも著名な木本教授、赤木教授をはじめ、企業の第一線で研究開発に携わる講師から講義をいただいた。

初日の夕方には、受講学生による学生研究紹介(27件)が行われた。ポスター形式で発表をしていたが、活発な議論が続き、参加者同志の交流の場とすることができた。

三日目は、富士電機株式会社、TMEIC株式会社の協力を得て、希望の学生の企業見学を行った。25名(富士電機16名、TMEIC8名)の学生が参加した。企業での実際の製品の組み立てや研究開発の現場の様子を見学でき、大変貴重な経験となった。大きなトラブルなく開催できたことについて、講師の皆様、筑波大や見学先関係者および受講者各位に感謝したい。



講義の様子



学生研究紹介のポスター発表の様子

開催日	2026年8月24日(月)～25日(火)【講義】、26日(水)【見学会(希望者)】
場所	筑波大学春日講堂、見学会：富士電機東京工場、TMEIC府中事業所
主催	筑波大学大学院数理物質科学研究群
協力	つくばパワーエレクトロニクスコンステレーション(TPEC)
参加人数	76名(内訳：社会人37名、大学院生25名、高専含む学部生14名)
備考	